**職務経歴書**

注：本ファイルの内容はサンプルとして記載しています。

テキストはそのまま使わず、ご自身の経験やスキルに応じて書き換えてください。

20\*\*年\*\*月\*\*日現在

氏名：XXXX (年齢\*\*)

■　**職務概要と自己PR**

ビジネスプロセスの上流工程から下流工程まで、技術面ではインフラ構築とアプリケーション開発両面での広い経験を有している為、様々な状況での業務遂行が可能です。

**■ 活かせる経験・知識・技術**

**1. コンサルティング経験**

クライアントの戦略的な目的を把握したうえで、業務プロセス上の課題を短期間で視覚化し、ロジカルな原因抽出を行ってきました。解決施策の決定にあたっては、実際に業務を行う現場を巻き込み、現実的かつ効果的な計画策定を行なってきました。解決施策実施後は、業務上のコストや品質を定量的に算出しながら、効果測定を行なってきました。

・ファシリテーション

クライアントの様々なステークホルダーの意見を理解、尊重したうえで、確実な成果を残すファシリテーション経験を積んできました。

クライアントとの打合せでは、明確なアジェンダや議事録を視覚化するのは当然のことながら、相反する意見を複数要素から図解化するメソッドを多用してきました。様々な視点からの、ポリシーやメリットを図解化することによって、トレードオフではない第三のアイデア創出を促すようなファシリテーションを心がけています。

**2. 業務経験**

大規模案件における営業、設計、構築及び運用プロセスの実施経験やインフラ構築及びWebアプリケーション開発両面での経験を元に、様々なステージでの業務を遂行してきました。

・プロジェクトマネジメント

QCDの遵守は当然のことながら、特に開発プロジェクトに関しては、クライアントの認識だけでなく、開発チーム内での認識にも気を配り、コミュニケーションロスが少なくなるように努めております。また、課題発見・解決においても上述のメソッドを多用し、早期発見・早期解決に注力します。

・セールス

技術的リスクまでを考慮した見積りを行うことによって、一般的な営業担当者よりも精度が高い計画を立案してきました。セールス時点での高精度な計画によって、プロジェクトマネジメント上の発生問題数を最小化することができます。

■　**職務経歴**

勤務先名：XXXX株式会社　　　　　 （勤務期間：2022年4月～）

◆事業内容：ITコンサルティング

◆従業員数：\*\*名

◆以下、プロジェクト経験（抜粋）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 担当業務（プロジェクト内容） |
| 2022/4  ～ | 【プロジェクト】　大手マーケティング会社向け収益改善提案  【プロジェクト規模】 2人月  【役割・担当業務】   * マネージャとして、シニアマネージャ直下にて提案書作成(担当ページ数40)を担当 - 収益改善を目的とし、ABC/ABMを用いた業務の見える化、定量化 - 課題抽出後の問題解決手段の進め方(フレームワーク化)の提言 - コンペ先との差別化内容検討 等 |
| XXXX | XXXX |

勤務先名：XXXX株式会社　　　　　　　　　　　　（勤務期間：2017年10月～2022年3月）

◆事業内容：XXXXXXXX

◆従業員数：\*\*名

◆以下、プロジェクト経験（抜粋）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 担当業務（プロジェクト内容） |
| 2018/01  　　　～  2022/03  (4年3ヶ月) | 【プロジェクト】　XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  自動車ディーラー向けに提供するサービスマニュアルをWeb公開するプロジェクト  【プロジェクト規模/メンバー数】 550人月  【役割・担当業務】  プロジェクトマネージャとして各種マネジメント業務を行う他、プロジェクト提案、ソフトウェア設計(Java/Servlet/.NET/HTML/JavaScript/SVG)も担当  【実績】   * 全世界5万店舗の自動車ディーラー向けWebサービス運用開始に成功。 * Agile開発によるクライアント向けデモを多数実施することにより、仕様認識のギャップを吸収し、開発工数を20%低減。 |
| 2017/11  　　　～  2017/12  (1年1ヶ月) | 【プロジェクト】　自動車ディーラー向けに提供するサービスマニュアル作成業務の業務改善(コスト削減)  【プロジェクト規模】 165人月  【役割・担当業務】  プロジェクトマネージャとしてマネジメント業務を行う他、プロジェクト提案、ソフトウェア設計(Java)を担当  【実績】   * 自動車設計変更時におけるサービスマニュアル更新コストの50%削減に成功。 * 回路図上の不具合を1/10に削減成功。 * Agile開発によるクライアント向けデモを多数実施することにより、必要最低限の仕様書で仕様を合意することができた為、開発工数を30%低減。 * 引き継ぎ当初、100件/月の不具合が発生したものの、3ヶ月で課題を収束させることに成功。 * 仕様誤解/バグの課題管理を徹底し、解決までのステータスを強固に管理した結果、プロジェクト遅延を挽回し、計画通りの運用開始に成功。 |